



今月の表紙

明治の面影を残しながら、 活躍するJR北海道苗穂工場

JR北海道苗穂工場は北海道遺産「札幌苗穂地区の工場・記念館群」の一つで、その面積は甲子園球場の約5倍・約20万㎡。約1000台の工作機械が稼働し、車両の検査・修繕・改造などを行なっています。歴史は古く、鉄道車両工場として誕生したのは1909（明治42）年で、当時は約50万㎡の敷地に20棟の重厚な大型建物が林立していました。現在、敷地内に開館している「北海道鉄道技術館」は、当時倉庫だった赤レンガ造りの建物を利用しています。館内には鉄道関連の展示品が並び、懐かしい鉄道の世界に誘ってくれます。

きり絵作家プロフィール

みとま まゆこ

東京都出身。94年に札幌へ移り住む。切り絵のほかにもさまざまな作品を手がけている。97年には切り絵作家「三苫 麻由子」として個展を開催。さらに江差町、留萌市など道内各地で交流を深める作品を発表。03年、京都で個展を開催。

Contents /目/次/

行政情報

- 環オホーツク海国際シンポジウム
北海道とロシア極東地域との
経済及び環境面における拡大に向けて 1
北海道開発局開発監理部開発調査課
- 2008ふゆトピア・フェア in 千歳 SNOW with ECO
雪と仲良くすることは、地球と仲良くなることでした... 5
北海道開発局開発監理部開発調整課

レポート

- 北海道の産業界における英語のニーズ
～質的調査～ 9
内藤 永

- 視点論点 14
無電柱化等と道路財源
仲津 真治

- エッセイ 16
ある地域人の生活観察 第1回
「めんたいこ」と「しゃけ」との話
山岸 加奈

information 告知板

- 平成20年度 開発トラスト助成応募要項 18
受験準備講習会・実力テスト開催のご案内 20
出版物販売のご案内 22

- 開発DIARY 23